

ぶらり らいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 212



*利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
(書名の後の()の数字は請求記号です。)

Q : 零戦について知りたい。

A : 「ゼロ戦」「零戦」などで検索してみましょう。

[図書] ⇒ [ことばから探す] ⇒ 「零戦」 ⇒ 335件
「ゼロ戦」 ⇒ 90件
「零式艦上戦闘機」 ⇒ 54件
「零式戦闘機」 ⇒ 11件



件数が多い場合は、分類で絞り込むと、内容を限定して検索できます。

「零戦」の検索結果 335 件から、零戦にかかわった人々の手記や物語を読みたい場合は、

[絞り込み検索] ⇒ [分類で絞り込む] ⇒ [900:文学で探す] ⇒ 130件

『零戦搭乗員空戦史』 916/Sa29 閉架書庫

『零戦老兵の回想』 916/H32 閉架書庫

『海鷲』 916/U64 閉架書庫

零戦の構造や技術などについて知りたい場合は、

[絞り込み検索] ⇒ [分類で絞り込む] ⇒ [500:技術、工学、工業で探す] ⇒ 37件

『大いなる零戦の栄光と苦闘』 538/A35 閉架書庫

『零戦秘録』 538/H31 閉架書庫

『零戦開発物語』 538.71/Ko23 閉架書庫

零戦の戦闘や乗組員などについて知りたい場合は、

[絞り込み検索] ⇒ [分類で絞り込む] ⇒ [300:社会科学] ⇒ 78件

『零戦最後の証言』 398.21/Ta84 閉架書庫

『闘う零戦』 391.28/W46 閉架書庫

『零戦と日本航空戦史』 391.28/Ta22 閉架書庫

昭和 14 年(1939)4 月 1 日から繰り返し試験飛行を重ねた零戦は、7 月 6 日に初めて海軍による試乗を迎えます。このことにちなみ、7 月 6 日は「零戦の日」とされました。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。
操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

「平成」の次は？ ～元号のはなし～



6月19日は「元号の日」です。西暦645年6月19日、蘇我氏を倒した中大兄皇子（天智天皇）が日本初の元号「大化」を定めたことにちなんで、この日が「元号の日」とされました。

2017年（平成29年）12月8日の閣議で、天皇陛下が退位される日を2019年（平成31年）4月30日とする政令が決定しました。皇太子が翌5月1日に新天皇に即位され、新元号になります。天皇の退位は（江戸時代の）1817年の光格天皇以来、約200年ぶりで、現行憲法下では初めてのことです。平成から新しい元号になるまで、あと300日あまり。「元号」について簡単に振り返ってみましょう。

「元号」は中国前漢の武帝の時代、紀元前115年頃に「建元」という元号が定められたのが最初で、清の時代（1911年の辛亥革命）まで2026年間続きました。日本では「建元」から760年おくれて、645年より「大化（645～650）」「白雉（650～654）」と続きますが、孝徳天皇が崩御したため、いったん途切れてしまいます。4年後の686年7月に天武天皇が元号を「朱鳥」と定めますが、同年9月に崩御すると再び用いられなくなり、15年後の701年に「大宝」が使われるまでの15年間は絶えてしまいました。「大宝」になった年に施行された「大宝律令」には、文書に元号を使うことが定められ、律令制度と元号は切り離すことができなくなり、次第に国民の間に浸透していきました。「大宝」以後は絶えることなく「平成」まで続いてきました。

なじみのある元号といえば「明治」「大正」「昭和」「平成」の4つでしょう。どんな言葉が元になったのでしょうか。『近代事物起源事典』に次のような記述があります。

官軍の大隊が会津に肉迫し、東北戦争も大詰を迎えようという慶応4年（1868）9月8日、太政官はこの日をもって、「年号を明治元年と改元する」と発表した。

- ・「明治」の出典は「周易」の「聖人南面して（位について）天下に聴き明に響して治む」から採ったという説と、「尚書」の「明君の治」から出たとする両説がある。
- ・年号が定まると同時に「一世一元」、つまり天皇一代について年号も一つきり、天変地異が生じても縁起をかついで替えるようなことはないとした。
- ・明治の改元は45年7月30日で、「大正」の出典は「易経」の「大いに享を正すをもって天の道なり」から採っている。これは天道に従い祭りごとを正すという意味である。
- ・大正天皇は病弱で、15年12月25日午前1時25分崩御したが、新聞社にとっては天皇の病勢もさることながら、新元号を早く知ること重大な関心事であった。
- ・このとき「東京日日」ほか2、3の新聞は一部のデマを信じて「光又」という元号を発表、大恥をかいた。慎重な朝日は政治部記者を逗子の内閣出張所に派遣し、書記官の口から「昭和」をスクープ、他社のハナを明かすことができたのである。
- ・「昭和」の出典は「書経」の「百姓昭明、協和万邦」で、「平成」は「書経」の「地平天成」または「史記」の「内平外成」が出典である。

新元号の発表は平成31年2月以降とのニュースもありましたが、正式には決定していません。248番目の元号は？

参考文献：

『朝日百科日本の歴史2』（閉架 210.08/A82/2）
『近代事物起源事典』（閉架 031/Ki12）

ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ NO. 212

2018年6月20日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南 1-6-1